

A photograph showing a person's hands typing on a laptop keyboard in a business meeting setting. The background is blurred, showing other people and a screen.

株式会社プラネット 2005年7月期決算説明会

2005年9月28日

A wide-angle photograph of the Earth from space, showing the curvature of the planet and the blue oceans and white clouds.

株式会社プラネット
代表取締役社長 玉生 弘昌



会社概要



会社概要

日用品雑貨化粧品業界を中心に一般消費財の流通ネットワークを支える
インフォメーション・オーガナイザー

企業名	: 株式会社プラネット
会社設立	: 1985年8月1日
代表者	: 代表取締役社長 玉生 弘昌 (たまにゅう ひろまさ)
事業内容	: EDI(電子データ交換)基幹プラットフォームの構築・提供・運用
売上高	: 21億86百万円 (2005年7月期)
経常利益	: 3億53百万円
当期純利益	: 2億33百万円
総資産	: 19億50百万円
純資産	: 12億85百万円
従業員数	: 33名 (2005年7月末現在)

「システムは共同で、競争は店頭で」

日用品雑貨化粧品業界の流通システム最適化のための業界共通のインフラ構築を目的として通信事業の規制緩和を契機に同業界の有力メーカー8社の合意の下、1985年に設立。

ライオン
ユニ・チャーム
資生堂
サンスター
ジョンソン
十条キンバリー
(現 クレシア)
エステー化学
牛乳石鹸共進社

インテック

インテックに
ネットワーク運用と
監視業務を委託

EDI事業の概要

メーカー: 317社



PC (メーカー支援ソフト)



ホストコンピュータ



インターネット
EDI



FAX



24種類の取引データを交換

1. 発注 (FAX 変換)
(P端 8000)
 2. 品切連絡
 3. 仕入
 4. 返品予定
 5. 請求照合
 6. 請求鑑
 7. 支払照合
 8. 販売
 9. 在庫
 10. 振替
 11. 卸店間振替
 12. 仕入条件案内
 13. 卸店担当営業連絡
 14. 出荷予定
 15. 小売販促金実績通知
 16. 発注確認
 17. 商品活動 (CRP用)
 18. 物品受領
- その他 6データ種...

卸売業: 470社



PC (Webブラウザ)



ホストコンピュータ



インターネット
EDI

標準化されたEDIデータ24種類を
フルライン装備にて、月間9000万レコード通信

料金体系:

- ・ 一時金(加入時)
- ・ 月次基本料
- ・ 通信処理料
(1レコード毎に発生)

主要取引先企業

資材サプライヤー

王子製紙
 大日本印刷
 高砂香料工業
 東洋製罐
 トーメン
 凸版印刷
 長瀬産業
 長谷川香料
 三井化学
 ヤマエ久野
 雪印アクセス
 吉野工業所
 レンゴー
 … 他

計246社 (50音順)

メーカー

アース製薬	ジョンソン	ピジョン
エステー化学	住友スリーエム	ファンケル
エフティ資生堂	積水化学工業	フマキラー
江崎グリコ	ソニーマーケティング	ホーユー
オムロン	大王製紙	マスターフーズリミテッド
貝印	大日本除虫菊	松下電器産業
花王	ツムラ	マルハペットフード
カネボウ	テルモ	マンダム
キューピー	ドギーマンハヤシ	ユニ・チャーム
牛乳石鹼共進社	ニッサン石鹼	ユニリーバ・ジャパン
杏林製薬	日本香堂	ライオン
クレシア	日本ペットフード	ロート製薬
コーセー	白元	… 他
小林製薬	バンダイ	
サンスター	久光製薬	
森下仁丹	P&G	

計317社 (50音順)

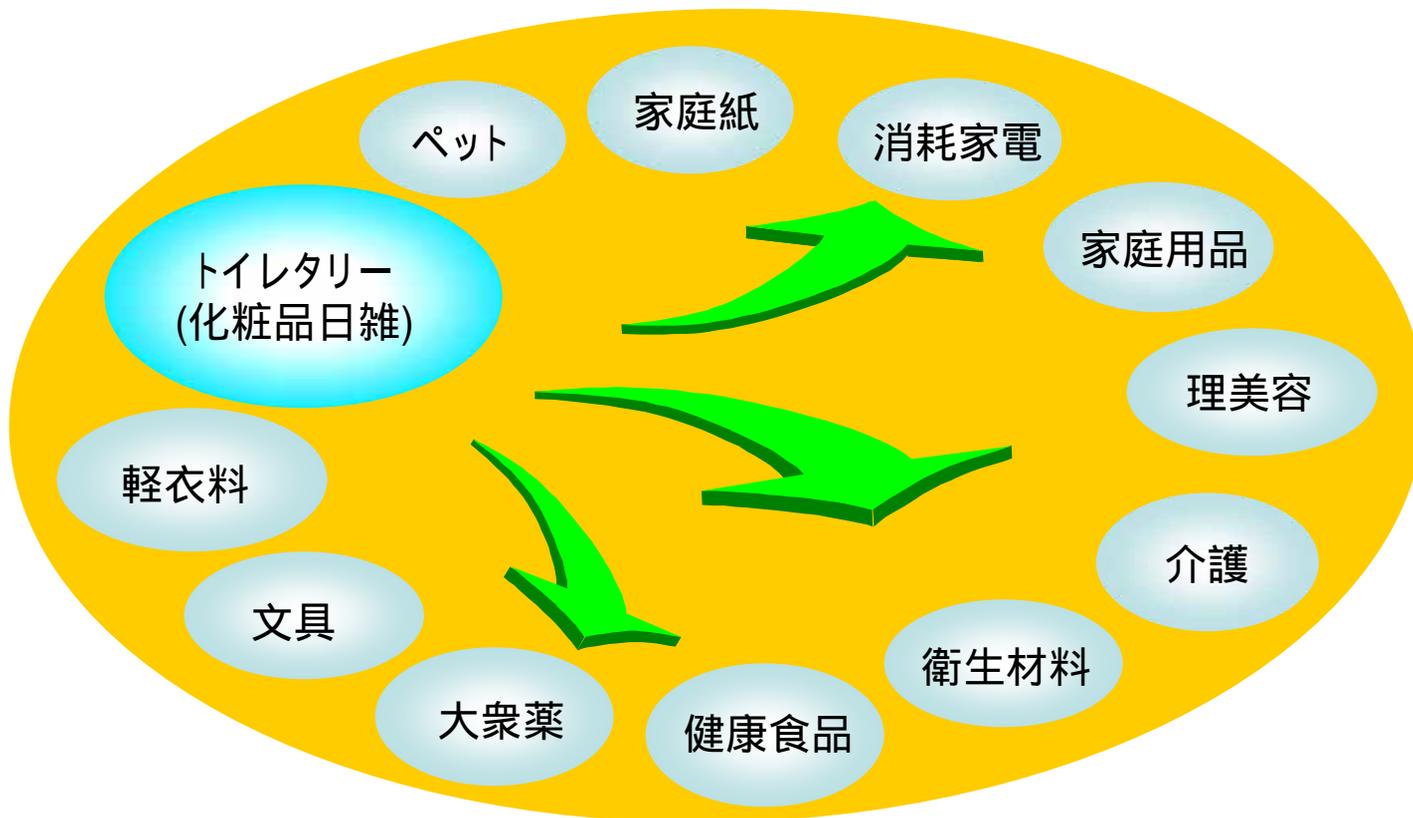
卸売業

麻友
 アスクル
 あらた
 井田両国堂
 エコートレーディング
 大木
 片岡物産
 コバショウ
 シスコ
 大丸藤井
 中央物産
 トゥディック
 東流社
 パルタック
 ピップフジモト … 他

計470社 (50音順)

隣接業界への展開

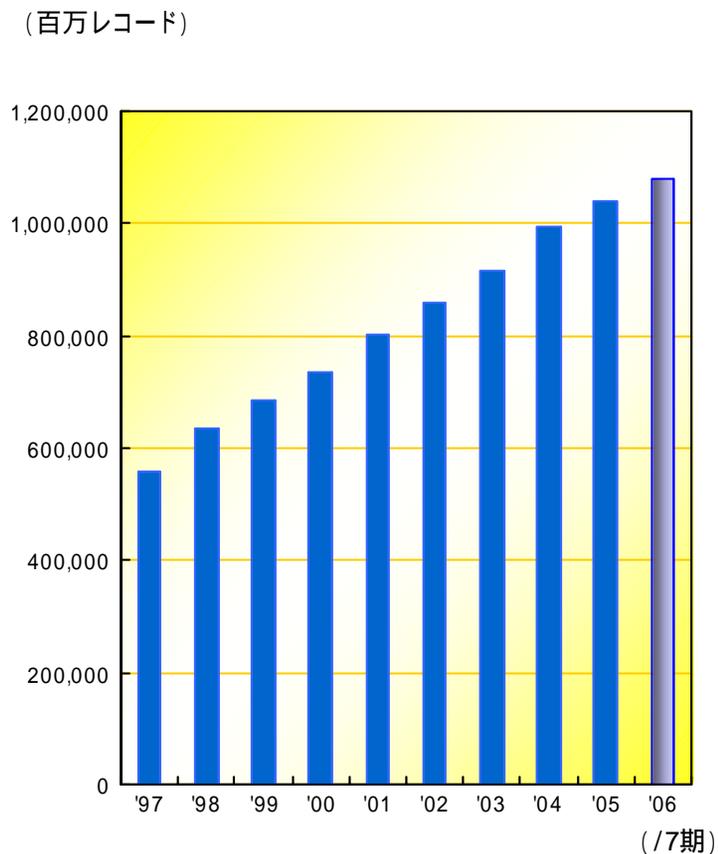
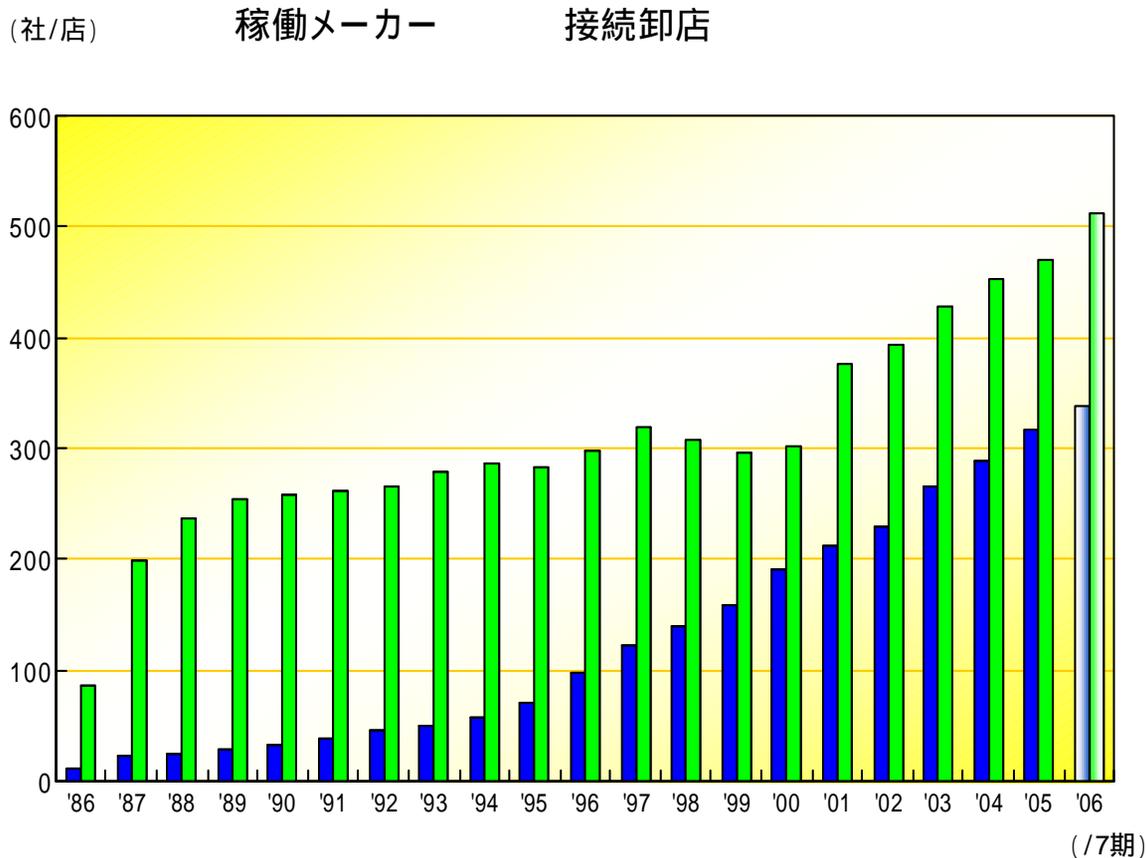
日用品雑貨化粧品を中心として、
当社サービス利用が可能な消費財業界全般への展開を推進



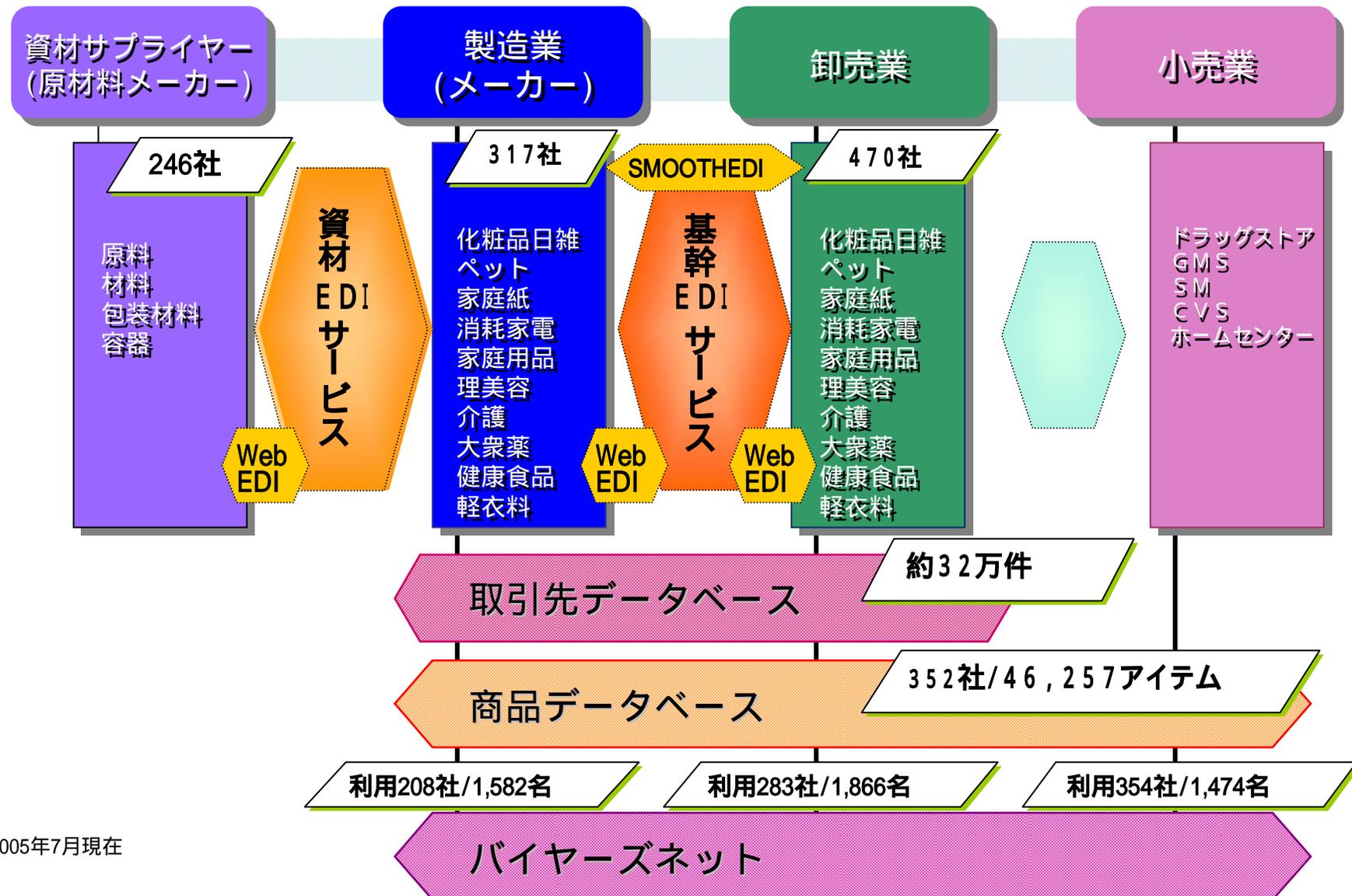
基幹EDIサービスの進捗状況

稼働メーカー・接続卸店数の推移

通信処理データ量の推移

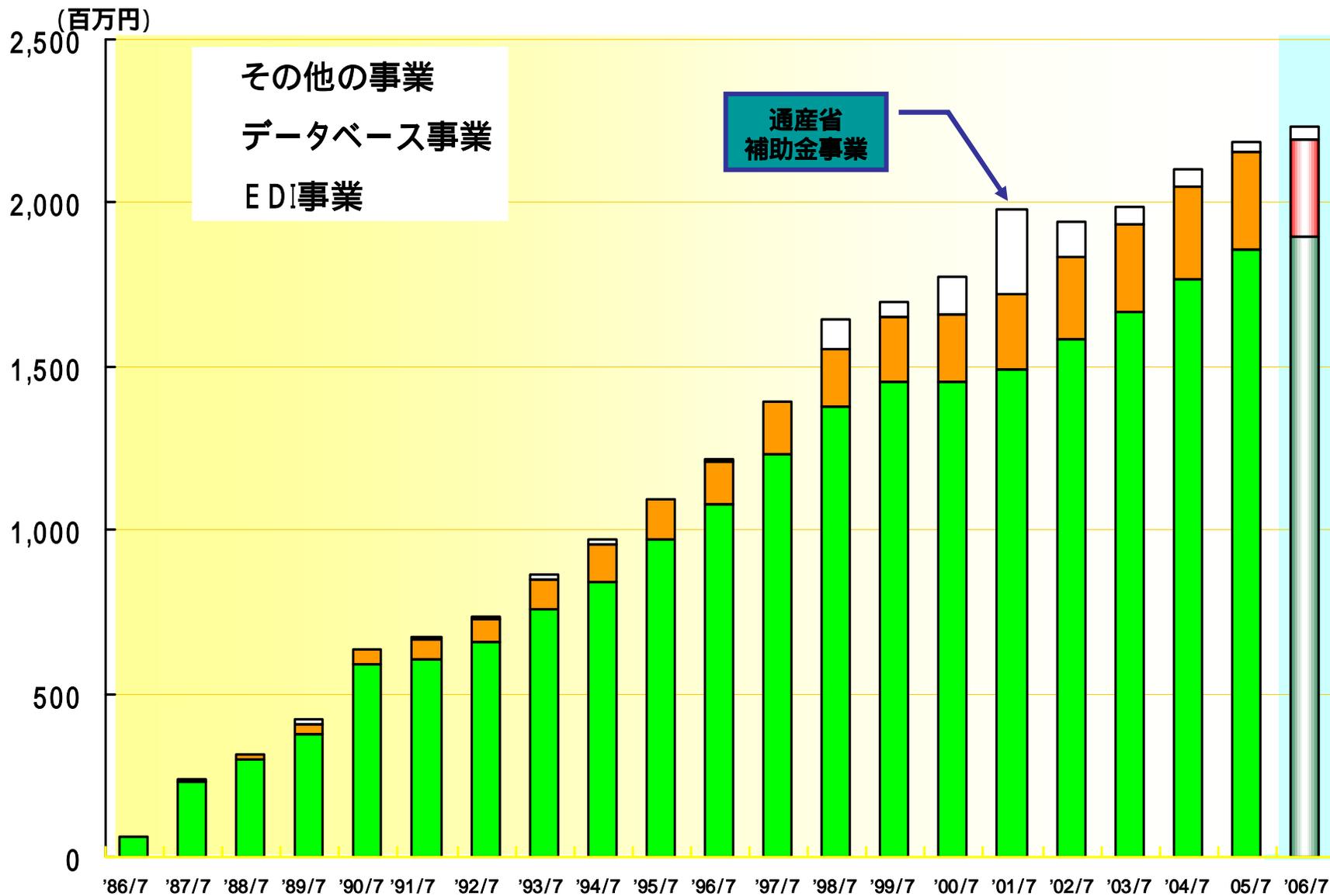


プラネットのサービス体系



2005年7月現在

事業別売上高の推移





決算概況



2005年7月期業績ハイライト

- EDI事業における通信処理データ量は計画を上回り前期比 + 6 %
05年6月は月間ベースで過去最高の処理量を記録
- 新規ユーザー数の拡大と、既存ユーザーの利用データ種拡大・接続拡大をさらに推進
ユーザー1000社達成！
- 中堅のメーカー・卸店に対する「Web受発注サービス」の導入展開を継続
- ペットフード・用品業界、理美容業界などによるネットワーク利用が拡大
- 商品データベース、バイヤーズネットなどの情報系サービスの普及に注力

(百万円)

	04/7期実績		05/7期実績		
		構成比		構成比	前期比
売上高	2,106	100.0	2,186	100.0	+3.8%
EDI事業	1,769	84.0	1,858	85.0	+5.0%
データベース事業	282	13.4	296	13.5	+4.7%
その他事業	54	2.6	32	1.5	-41.1%

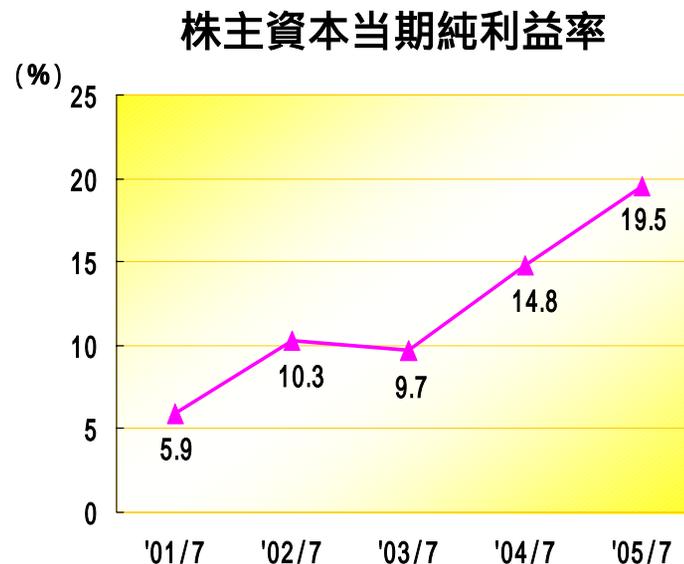
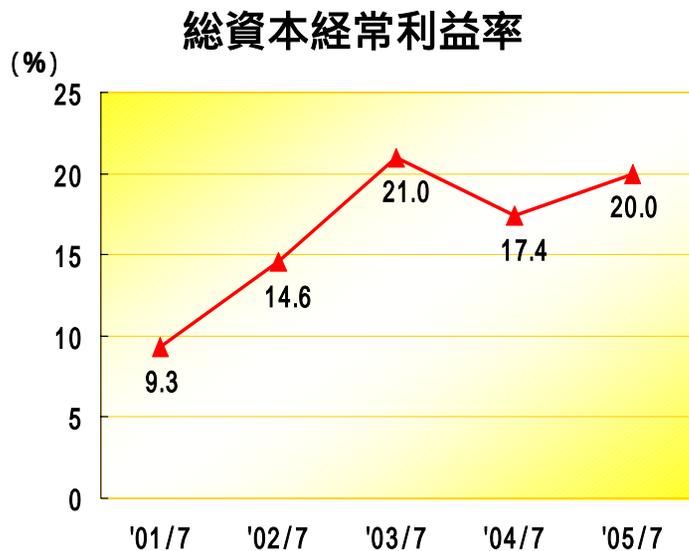
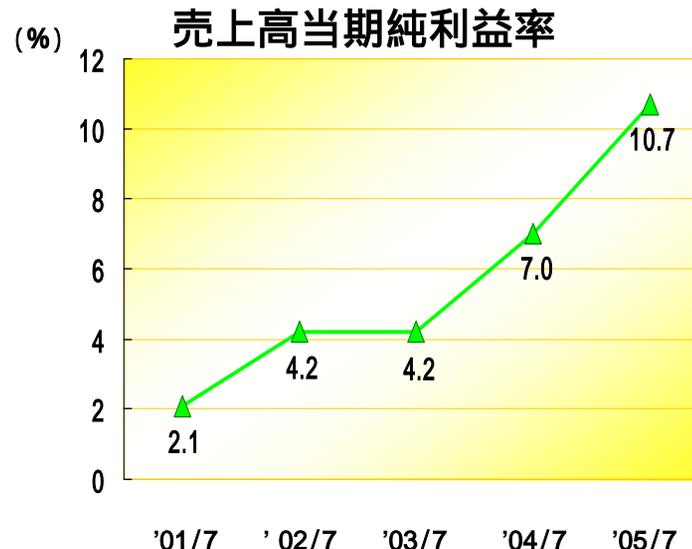
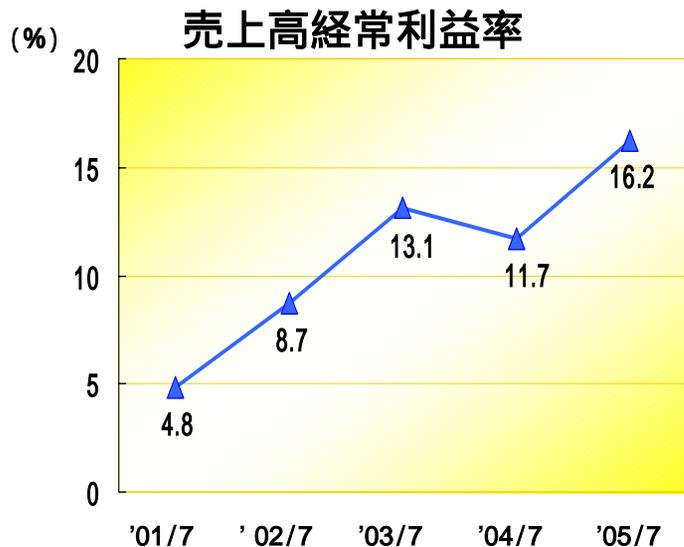
2005年7月期業績ハイライト

- 引き続き E D I 事業が順調に推移し営業増益を達成
- 株式上場費用がなくなり経常増益
- 創業後初めての中間配当の実施とともに期末配当金として1株当たり3,000円を予定
(年間合計6,000円予定)

(百万円)

	04/7期実績		05/7期実績		
		構成比		構成比	前期比
売上高	2,106	100.0	2,186	100.0	+3.8%
売上総利益	911	43.3	1,024	46.9	+12.4%
営業利益	273	13.0	344	15.8	+26.1%
経常利益	246	11.7	353	16.2	+43.6%
当期純利益	148	7.0	233	10.7	+57.1%
1株当たり 当期純利益	17,777.21円		26,666.65円		
1株当たり配当金	5,000円		6,000円		

財務指標の推移



2006年7月期業績予想

- SMOOTHEDI(インターネットEDIサービス) リリースにより情報インフラとしてフルラインを装備
- 同時に、処理能力・処理速度向上の為に、システム更新を実施して従来サービスについてもさらに機能アップ
- システム更新に伴いホットスタンバイ方式の二重化サーバーを導入し、安全性がより一層向上
- EDIサービスの需要掘り起こしを推進し、併せてユーザー層を拡大
- 情報系サービス(バイヤーズネットなど)の機能強化と普及推進

(百万円)

	05/7期実績		06/7期(予想)		
		構成比		構成比	前期比
売上高	2,186	100.0	2,230	100.0	+2.0%
EDI事業	1,858	85.0	1,893	84.9	+1.9%
データベース事業	296	13.5	304	13.6	+2.7%
その他事業	32	1.5	32	1.5	+2.6%

2006年7月期業績予想

- システム更新に併せて引き続き増収増益を見込む
- 株式分割1:2を実施（効力発効日 2005年9月20日）
- 配当性向を重視した株主還元策を実施

(百万円)

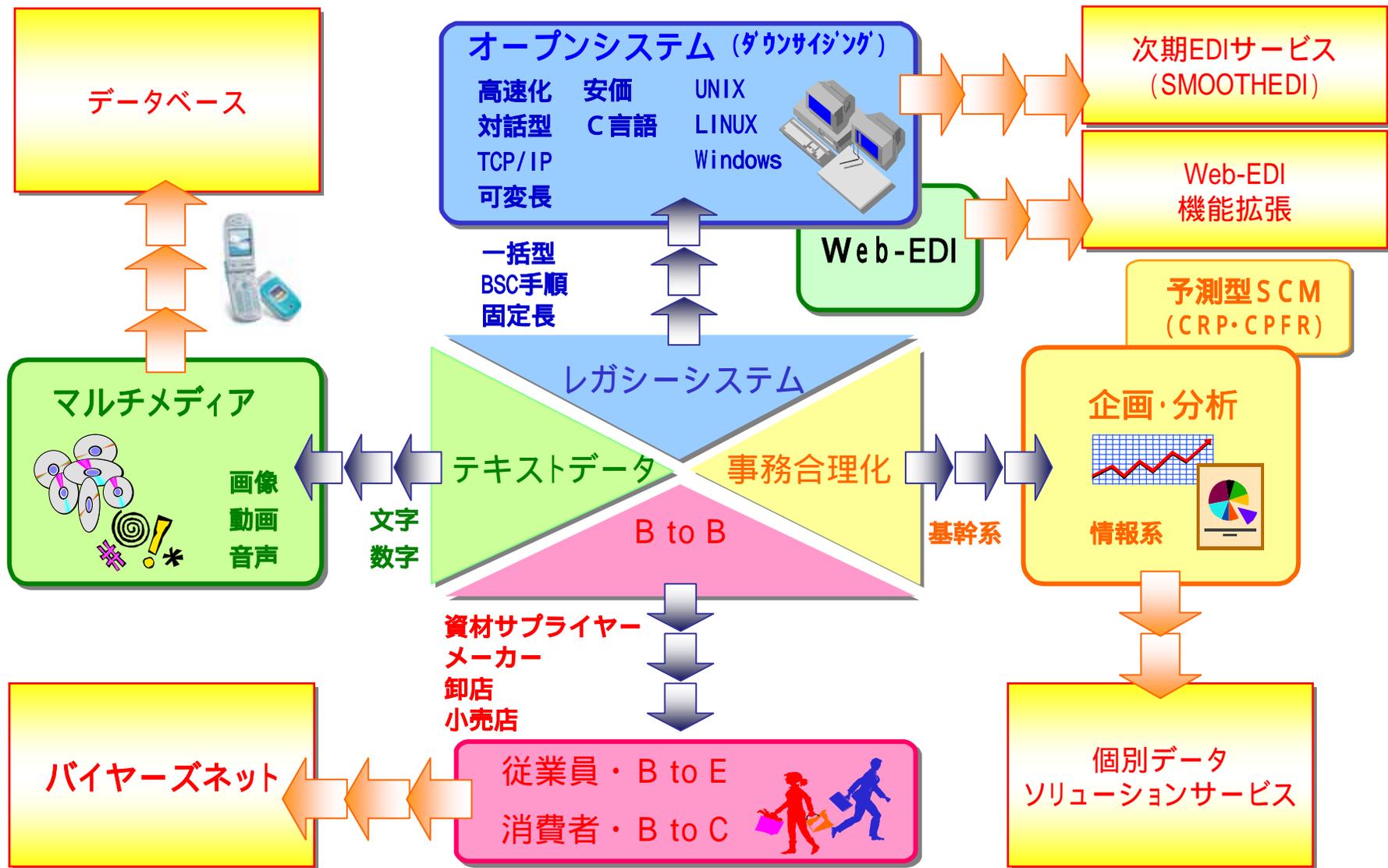
	05/7期実績		06/7期(予想)		
		構成比		構成比	前期比
売上高	2,186	100.0	2,230	100.0	+2.0%
売上総利益	1,024	46.9	1,115	50.0	+8.8%
営業利益	344	15.8	380	17.0	+10.3%
経常利益	353	16.2	390	17.5	+10.3%
当期純利益	233	10.7	260	11.7	+11.5%
1株当たり 当期純利益	26,666.65円		15,679.65円		
1株当たり配当金	6,000円		5,000円		



プラネットの経営戦略



プラネットサービスの発展性



情報系ネットワークの拡充

< 基幹系 >

定型業務

手順が一定

- ・ 受注業務
- ・ 請求書発行業務
- ・ 給与計算業務 など

特定の専任担当者

目的：省力化



< 情報系 >

非定型業務

手順が不定（試行錯誤）

- ・ 分析
- ・ 企画
- ・ 調整 など

一般の社員、管理者、経営者

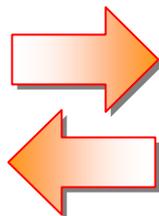
目的：問題解決

$$\text{生産性向上} = \frac{\text{産出} \rightarrow (\text{一定})}{\text{投入} \searrow (\text{下げる})}$$

$$\text{生産性向上} = \frac{\text{産出} \nearrow (\text{上げる})}{\text{投入} \rightarrow (\text{一定})}$$

プラネットの中期経営戦略

EDI事業の拡大



情報系ネットワークの拡充

既存ユーザーの利用率の拡大
(取引企業数の拡大とデータ種別利用率の向上)

隣接業界への展開
(日用品雑貨化粧品以外の業界との接続拡大)

事務合理化ネットワークからマーケティングネットワークへ
(基幹系から情報系へ)

消費財流通業界の全体最適化のためのマルチメディア・ネットワーク構築

「システムは共同で、競争は店頭で」

インターネットEDIサービスの開始

インターネットEDIサービス「SMOOTHEDI」を8月15日に開始

背景

1. 通信技術の進歩
2. セキュリティへの関心の高まり
3. フレキシビリティの必要性

フラネットの 対応

1. インターネットへの対応
2. セキュリティの強化
3. 可変長フォーマットの採用

より使いやすいEDIサービス
低コストで利用できるEDIサービス

SMOOTH EDI 概要

～グローバル標準AS2プロトコルを用いた可変長(TSV)EDIサービス～

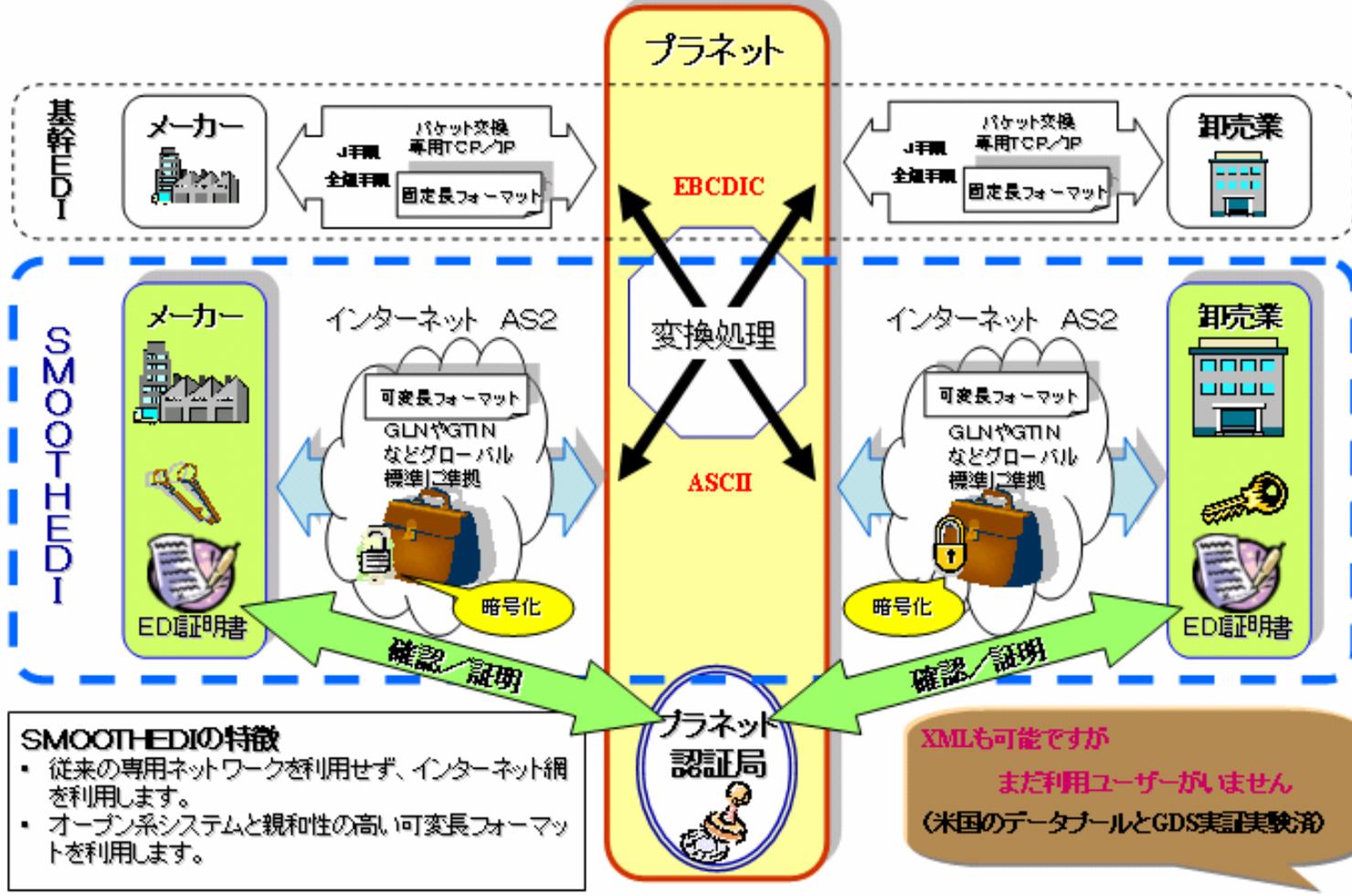
インターネットEDIサービス「SMOOTH EDI」の機能

通信回線	インターネットを利用	中立
セキュリティ	フラネットが業界認証局を開設し電子証明書を発行	安全
通信手順	世界標準のインターネット通信プロトコル「AS2」を採用	標準化
フォーマット	TSV形式のフラットファイル(GTIN、GLN対応)	
現EDIとの互換性	フォーマット変換により相互利用が可能	継続

SMOOTH EDI 概要

プラネットのフル装備 EDI サービス

グローバル標準AS2プロトコルを用いた可変長（TSV）EDIサービスが2005.8よりスタート



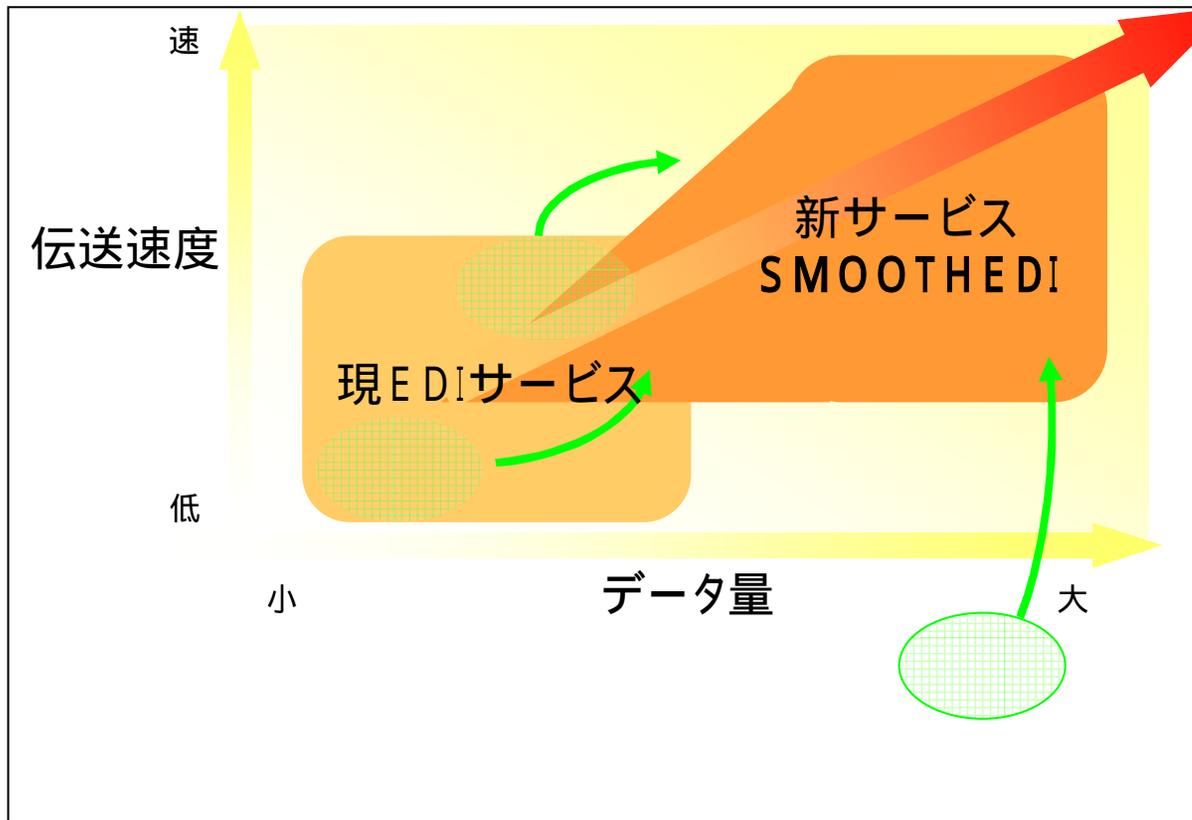
SMOOTH EDIの特徴

- 従来の専用ネットワークを利用せず、インターネット網を利用します。
- オープン系システムと親和性の高い可変長フォーマットを利用します。

XMLも可能ですが
まだ利用ユーザーがいません
(米国のデータナールとGDS実証実験済)

SMOOTH EDI 概要

ユーザーニーズとサービスの位置づけ



更なるユーザーメリットを提供

: 高速、大容量データ利用の
先駆的ユーザー

: JCA、全銀手順利用
ユーザーの移行

: 新規ユーザー

お問合せ窓口

ご清聴ありがとうございました。

IR担当窓口

株式会社プラネット

経営企画室 副部長 滝山 重治

TEL : 03-5444-0811

FAX : 03-5444-0831

e-mail : shigeharu@planet-van.co.jp

URL : <http://www.planet-van.co.jp>

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。



參考資料



プラネットの歩み

- 1985.8 (株)プラネット発足 資本金:240百万円
出資会社(株)インテック、ライオン(株)、ユニ・チャーム(株)、(株)資生堂、サンスター(株)、ジョンソン(株)、十條キンバリー(株)(現(株)クレシア)、エステー化学(株)、牛乳石鹸共進社(株)
- 1986.2 仕入データ、販売データ稼働開始
- 10 発注データ、請求照合データ稼働開始
- 1987.2 日経・年間優秀製品賞の「日経流通新聞賞」を受賞
- 6 日本マーケティング協会より「流通情報システム優秀賞」を受賞
- 1988.9 FAX受発注システム稼働開始
- 9 プラネットの機関誌「PLANET van van」第1号を発刊
- 1991.1 在庫データ稼働開始
- 1992.4 品切連絡データ稼働開始
- 1994.3 振替データ稼働開始
- 1995.2 「トータルEDI概要書」発行
- 2 (100%オンライン受発注構想)発表
- 10 全国家庭用品卸商業協同組合ネットワークを受託
- 1996.4 業際統一伝票導入(新伝送フォーマット切替開始)
- 7 次期ネットワーク(業界イントラネット構想)発表
- 1997.7 資材EDI稼働開始
- 12 商品データベースサービス稼働開始
- 1998.1 (業界サプライチェーン構想(VOES))の発表
- 1 「小売業・卸売業間EDI概要書(WES)初版」を全国化粧品日用品卸連合会と協力して発行
- 2 取引先データベースサービス開始
- 10 CRP(連続自動補充プログラム)稼働開始
- 1999.8 基幹EDIサービスダウンサイジング(TCP/IPに対応)
- 2000.1 プラネットマーケティングフェアを開催
- 2000.4 ペット業界が商品データベース利用開始
- 2001.1 Web受発注サービス開始
- 8 Web資材EDIサービス開始
- 12 シングルポータル「バイヤーズネット」サービス開始
- 2002.6 理美容業界がプラネットEDIサービス利用を発表
- 2003.10 ペット業界が業際統一伝票を導入
- 2004.2 ジャスダック市場へ株式公開
- 9 「ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)適合性評価制度」認証取得
- 2005.4 棚割データベースサービスの稼働開始
- 7 EDIユーザーが1000社を突破
- 8 インターネットEDIサービス「SMOOTHEDI」の稼働開始



EDI ~ Electronic Data Interchange ~ とは？

企業間のコンピュータ結合によって標準化されたビジネス文書を電子的に交換し、企業間の取引を完結すること

参加企業は、業界で統一されたフォーマットと標準化されたコードを利用することで、オンライン受発注が可能となるなど、基幹業務の合理化・効率化・スピードアップを図ることができる。

EDIの導入

基幹業務の合理化

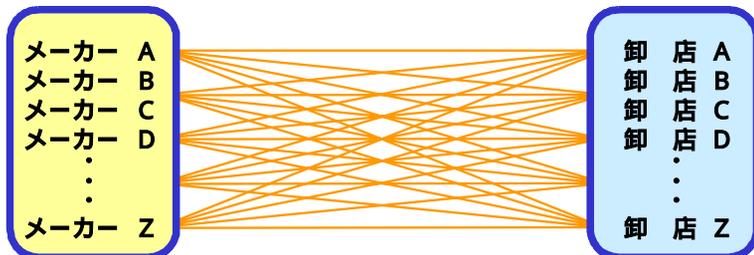
業界標準の確立

取引のスピードアップ

オンライン受発注

インフォメーションオーガナイザーの必要性

個別企業型プライベートネットワークの場合 (1 対 複数)



各企業による 1 対 複数のネットワークが進むとネットワークの錯綜が起こる

業界インフラ型ネットワークの場合

(複数 対 複数)



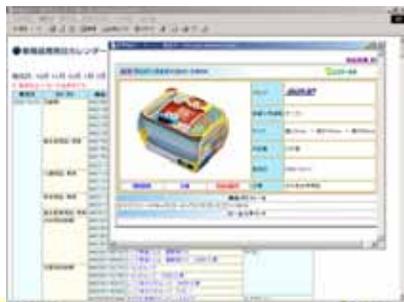
インフォメーションオーガナイザーが双方の通信ニーズを標準化することによって複数 対 複数のネットワークが実現する

プラネットの役割・使命は、流通における全体最適化に貢献すること

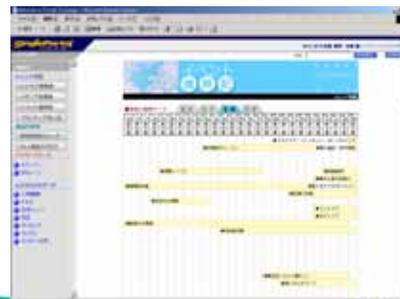
バイヤーズネットとは？

バイヤーズネットとは？ メーカー、卸売業、小売業がコラボレーション(協働)する情報・戦略系ネットワーク

商品の検索



商品情報のデータベース
約 4万アイテムの商品情報。
発売 2~3ヶ月前に新商品情報を配信。



トレンド市場

ニュース、歳時カレンダー、TV・雑誌情報
業界歳時記、業界新聞、テレビ・雑誌の
コマーシャル情報などを提供。



ビジネスナビゲータ



メーカー(卸売業)の戦略的情報発信サイト
各メーカーのキャンペーン情報、特売情報、
マーチャンダイジング情報を提供。



バイヤーズルーム

バイヤー向け業務支援サイト
個々のバイヤーがそれぞれに商談ができる
バーチャルルームを設置。

商品データベースとは？

登録情報

基本スペック（単品・ケース・ボール）と商品画像の最新情報

商品名（漢字）	キレイキレイ薬用泡ハンドソープ ポンプ		
共通商品コード	JAN 4903301207917	ケースITF	124903301207910
商品名（カナ）	キレイキレイ ヤクヨウハンドソープ	ケース入数	18個
POSレジ略称	キレイアHS	ケースサイズ	幅406mm × 高さ177mm × 奥行297mm
JICFS分類	212203 ハンドソープ	ケース重量	6.4kg
業界カテゴリ分類	21220302 薬用ハンドソープ		
メーカー	ライオン	ボールITF	-
単品内容量	250.00ml	ボール入数	-
単品サイズ	幅95mm × 高さ159mm × 奥行64mm	ボールサイズ	-
単品重量	0.33kg	ボール重量	-
希望小売価格	オープン	プロフィール	ポンプを押すだけではじめから泡で出てくる薬用ハンドソープです。泡立てが上手にできない小さな子供も簡単に使えます。殺菌成分配合の泡がすみずみまで広がり、汚れをきちんと落します。シトラスフレーティの香り。
発売開始日	2005/3/5		
発売中止日			



棚割画像（JPEG）



外観画像（JPEG）



チラシ用画像（EPS）

LION

メーカーロゴ（GIF/JPEG）

キレイキレイ

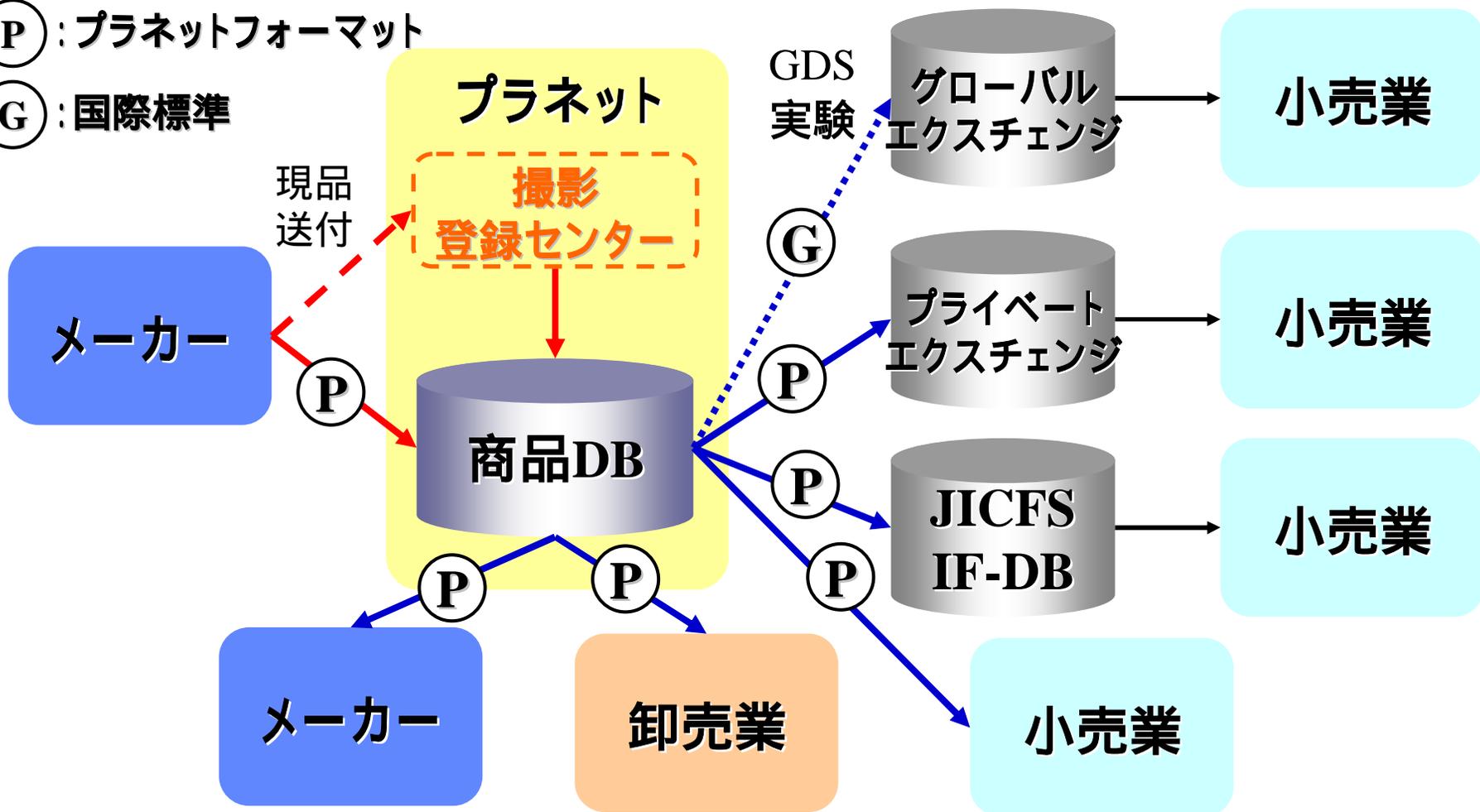
ブランドロゴ（GIF/JPEG）

商品データベース連携について

- 商品基本情報(メーカーが提供可能な文字・画像情報)を統一フォーマットで収集・提供

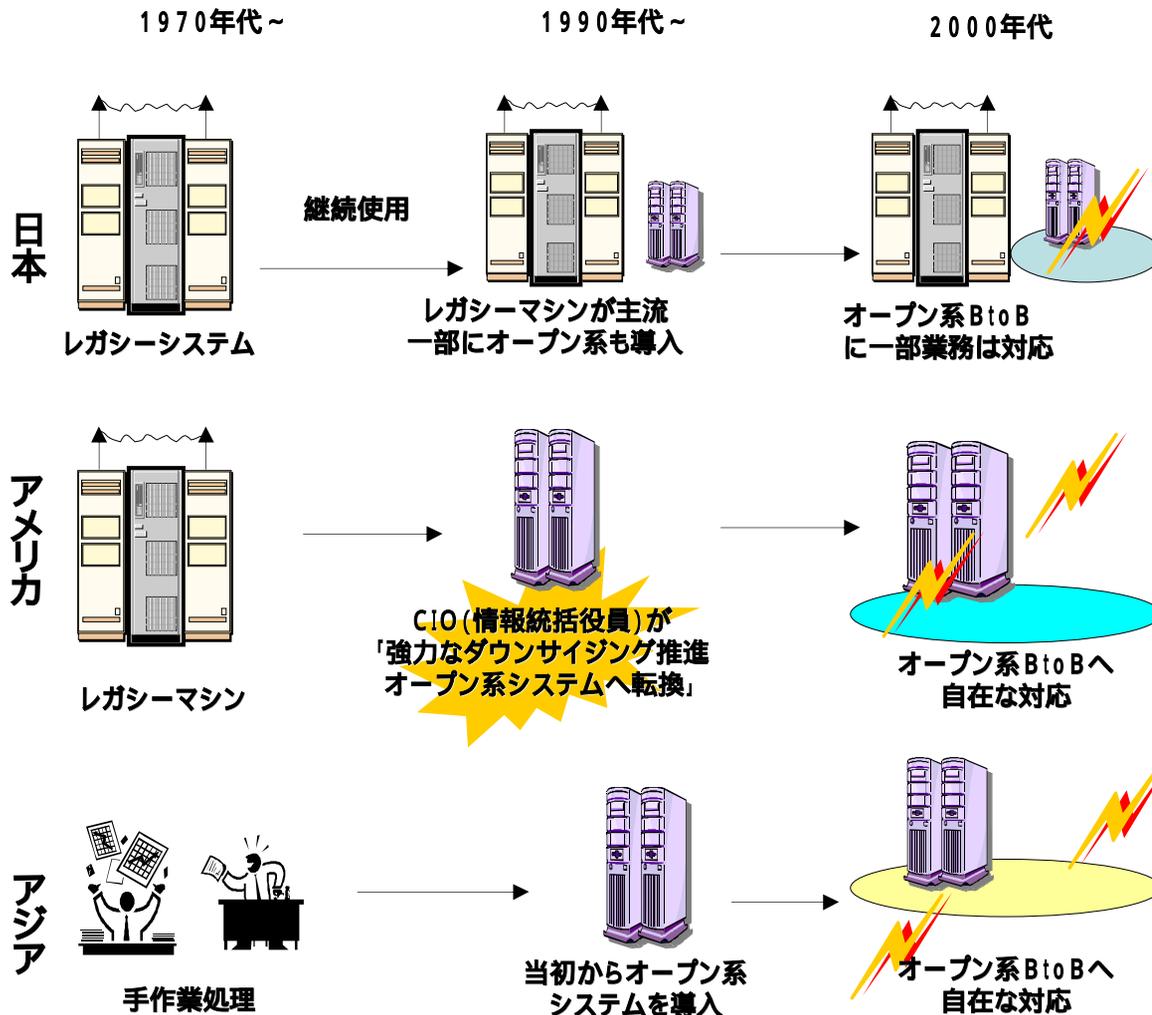
Ⓟ: プラネットフォーマット

Ⓤ: 国際標準

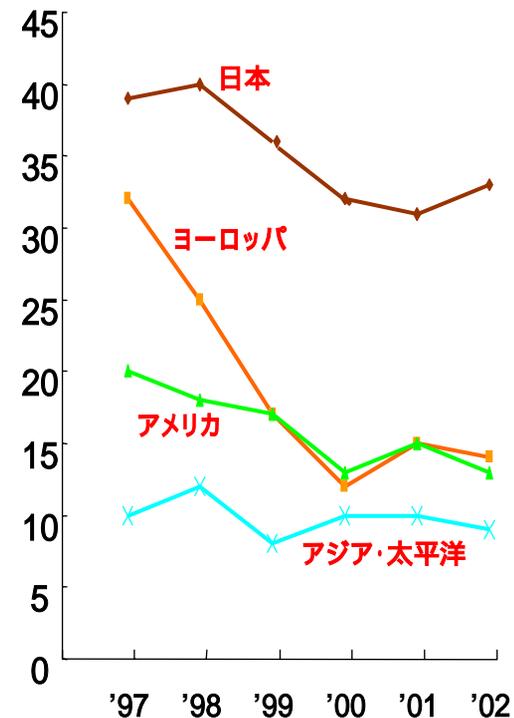


日本企業におけるシステムオープン化の遅れ

レガシーからオープンへ



メインフレームの割合が多い日本



出所:Gartner Dataquest